

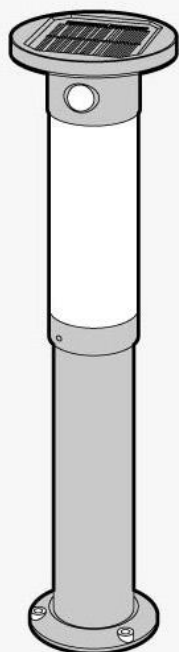
Verde Garden

ハイブリッド式 ガーデンソーラー センサーライト

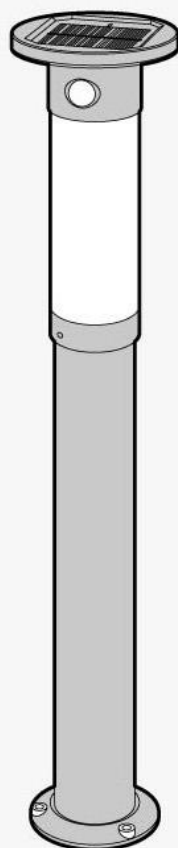
600mm GLT-150HB

800mm GLT-160HB

600mm GLT-150HB



800mm GLT-160HB



お客様へ

- ご購入後、すぐには使用できません。
初めて使用する前や長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用を開始してください。
- 単3形乾電池はセット内容に含まれておりませんので市販の物をお買い求めください。乾電池はアルカリ電池のご使用をお勧めします。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

センサーについて 4

センサーのしくみ

センサー誤作動の要因

本製品について 6

用途

各部の名称・セット内容

仕様

使用前の準備 8

組み立て方

設置前の充電

テスト点灯

使い方 11

スイッチ操作

電源の切り替えと点灯の仕方

設置方法

カラーシートの使い方

お手入れ 17

保守・点検

清掃

故障かな?と思ったら 18

お買い上げの後に 20

内蔵バッテリーパックの交換

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や、正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1.専用のバッテリーパック・ソーラーパネルを使用してください。

- 本製品にセットされているバッテリーパック・ソーラーパネルを、他の機器・充電器で使用や充電をしないでください。

2.市販の単3形乾電池以外は使用しないでください。

- 高電圧・高容量電池は使用しないでください。

3.使用場所の周囲状況も考慮してください。

- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 衝撃や振動の多い場所や、海岸隣接地帯に設置しないでください。
- 設置作業前に設置する場所に埋設物(電線管・水道管・ガス管など)がないことを確認してください。(事故の原因)
- 本製品は水平な安定した場所に、地面に対して垂直になるようしっかりと設置してください。

4.感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電池交換はしないでください。
- 大量の水がかかる所や湿気の多い場所、浸水する恐れのある場所には設置しないでください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 設置前に必ずテスト点灯を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常がないことを確認してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたりしたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 指定された用途以外には使用しないでください。

7. 定期的に点検してください。

- 長期間使用しないときは必ずスイッチをOFFにして、乾電池を取り外してから保管してください。

8. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

9. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

10. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチをOFFにして本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。

また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

⚠ 注 意

1. 本製品は完全防水型ではありません。

- 強雨・暴風雨が直接あたる所への設置はしないでください。
- 直接本体へ水をかけての丸洗いはしないでください。
- 水はけが良く、湿気の少ない場所に設置してください。水の溜まる場所には絶対に設置しないでください。

2. 設置場所・環境に注意してください。

- 風雨・降雪の影響を受けにくく、丈夫で安定した場所に設置してください。
- 電波器具の近くに設置しないでください。
- センサー部は電灯の近く・車のヘッドライトなどの光があたりやすい所・または反射しやすい壁・ガラス・水面の方向に向けしないでください。

お使いになる前に

3.点灯中のライトを長時間近くで見続けしないでください。

- 目をいためる恐れがあります。

4.台風などの強風や突風が予測される場合は転倒の恐れがありますので、安全のため本製品を取り外し屋内に保管してください。

5.常温(5～40℃)で使用してください。

- 常温以外では点灯しない場合があります。

6.こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- センサー部に汚れが付着していると正常に検知ができません。水を含ませた布などで汚れを拭き取ってください。
- ソーラーパネルが汚れると十分に充電できません。こまめに表面の汚れを拭き取り、きれいな状態を保ってください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)



1.センサーは環境条件や設置条件により、思わぬ誤作動をする場合があります。

- センサーの特性をよく理解して、最も適した位置に設置してください。

2.本製品はセンサーの検知エリア内で温度差のある物の動きを検知し、反応します。

- 温度差の少ない環境の場合は反応しにくくなります。
- センサーの検知特性上、センサーから離れるに従って同じ動きでも検知しにくくなります。

3.湿気の多い場所や雨中で使用した場合、ライトカバー内部がくもる場合がありますが、異常ではありません。

4.初めて使用するときや長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用してください。

- スイッチをOFFにし晴天で2日間以上、曇天で4日間以上充電してから使用を開始してください。

5.室内・軒下・日陰になる場所に設置すると晴天でも充電できません。

6.ソーラーパネルでの充電をせずに乾電池だけで使用し続けることはできません。

- 内蔵バッテリーが自然放電し続け電圧が極端に低下すると、乾電池が新品であっても点灯しなくなります。

センサーについて

センサーのしくみ



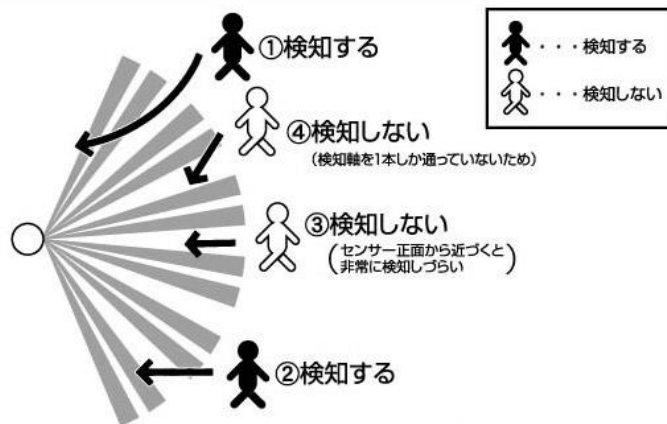
- センサーからは何のエネルギーも放出されないで、人体には何の影響もありません。
- センサーは、物体(人など)から放出される赤外線(熱放射)を受動的にキャッチします。検知エリア内で物体(人など)が検知する方向に移動することによって、センサーが受ける赤外線の量が変化し、その変化具合に応じてライトが点灯します。

検知方法



- 体温、着衣、移動速度などの影響で、検知しにくかったり、周囲の温度で検知エリアが変化したり、点灯時間が短くなったりします。また、電池残量が少ない場合にも変化します。

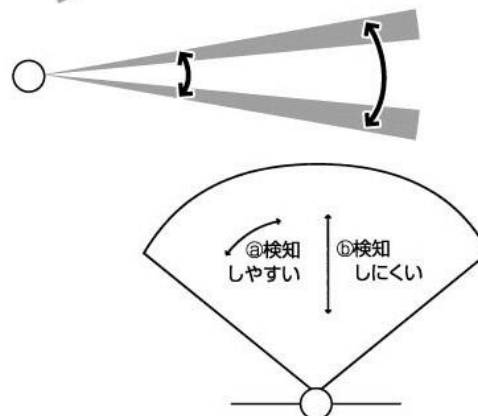
検知エリア内は、数本に分離された検知軸によってカバーされています。
誤作動を防止するため2本の検知軸を通して初めて検知するしくみになっています。



検知軸はセンサーから離れる程広がっており、センサーから離れる程大きな動きが必要となります。

設置場所は検知対象が検知軸を横切るような方向(a)になる部分を選ぶと効果的です。

1本の検知軸上をセンサーに向かって動いた場合(b)でもその中で温度変化があった場合(上半身と下半身の体温の違いなど)検知することがあります。

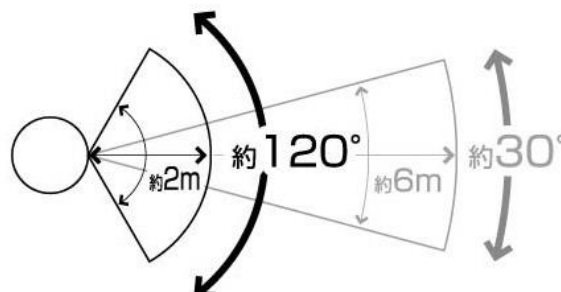


検知エリア

※右記の検知エリアはセンサーに対し横に動く物の性能値です。ただし、センサー部に対して直進したり、横方向でも小さな動きだと検知しない場合があります。

検知エリアは目安です。設置場所や設置した環境条件の変化(季節・天候など)により変わります。

〈上から見た図…検知エリア〉



センサーについて(続き)

センサー誤作動の要因

1.移動方向

センサーに向かって正面遠方より移動した場合、検知しません。センサーを横切ったときに検知します。しかし、センサーに近い所では直進も横切ったときも検知します。したがって、センサーの向きを検知対象が横切るような方向にすると効果的です。

2.環境温度による影響

(1)環境温度が非常に高いときや、非常に低いときは感度が高くなります。

感度が高い場合は、ほんの少しの動きでも反応し、誤作動を起こす可能性が高くなります。

(2)環境温度が人体の表面温度(32℃～35℃)に近い状態ですと、感度が鈍くなります。

季節の温度変化などによって検知範囲が異なります。(夏場は感度が鈍くなります。)

(3)環境温度が極めて低く、衣類などを着込み、熱が発散されない場合は検知しない場合があります。

3.天候による影響

(1)雨水がセンサー部を流れている場合は、ほとんど検知しません。

また、センサー上部から水滴が落ちる場合は誤作動する場合があります。

(2)センサー部が凍結している場合は検知しません。

(3)風が強い場合は、誤作動を起こすことがあります。特に検知エリアに草花などがある場合、ゆれるとセンサーが検知する場合があります。

(4)湿度が高いときは、感度が鈍くなります。

4.適さない設置場所

(1)温度変化の速い所:空調設備の吹き出し口付近など。

(2)無線電波の障害:電波塔の下や、マイクロ波中継点の近くなど、電波器具のあるところでは障害を受けます。

(3)不安定な所:本体が風や振動で揺れてしまうと誤作動の原因となります。

5.その他

(1)小動物など、小さな検知対象がすばやく検知エリア内を移動したときは検知しない場合があります。

(2)検知対象が検知エリア内にあるときでも、動きや移動速度が非常にゆるやかだと検知しない場合があります。

(3)センサーは温度(熱放射)の変化を検知するためガラス越しに動きがあっても検知しません。

本製品について

用途

●庭園や家屋廻りの装飾・照明に

各部の名称・セット内容

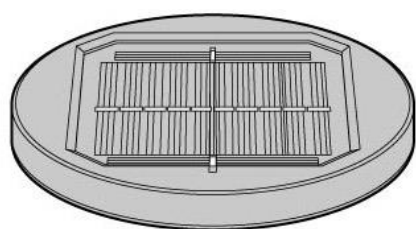
要 確 認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容についてご確認ください。

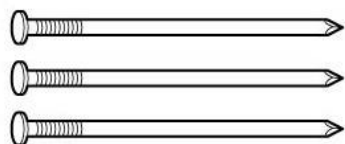
●付属品が全て揃っているか

●破損した箇所はないか

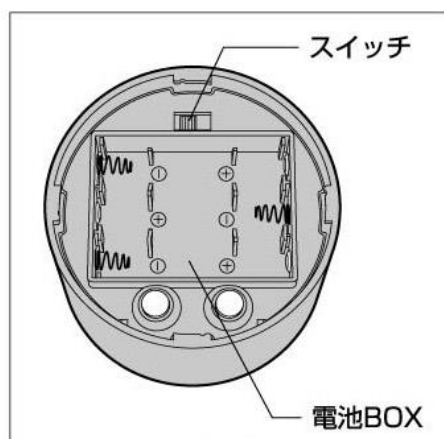
万一不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。



ソーラーパネル×1

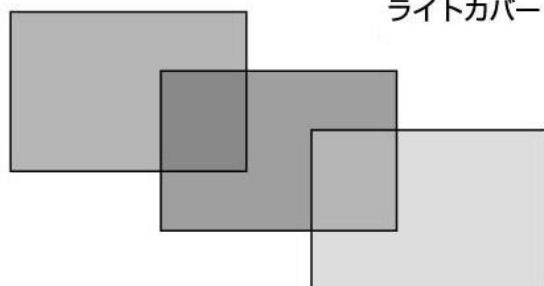


ペグ×3

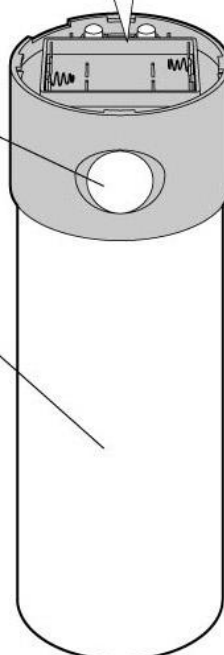


センサー部

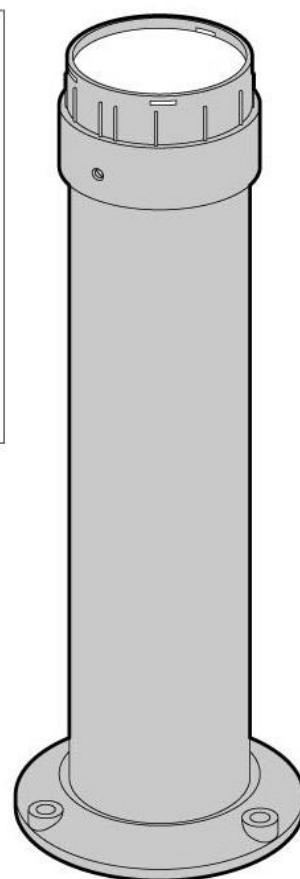
ライトカバー



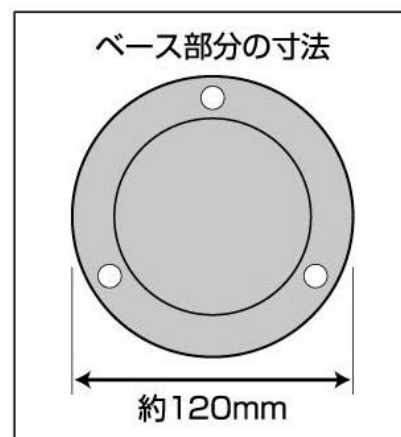
カラーシート青/緑/オレンジ×各1
(160×236mm)



ライト部×1



ベース支柱×1



ベース部分の寸法

約120mm

本製品について(続き)

仕様

型 式	GLT-150HB	GLT-160HB
使 用 電 球	3W LED(0.5W×6) 昼光色 ※交換不可	
主 電 源 (内蔵バッテリーパック)	充電式リチウムイオン電池 DC 3.7V 2200mAh ※寿命の目安:約2年(使用条件により異なります。)	
副 電 源	単3形乾電池 DC 1.5V×3本	
ソーラーパネル	単結晶式 DC 5.8V 1.1W	
点 灯 方 式	弱点灯:周囲が暗くなると弱く点灯 検知点灯:弱点灯時に動きを検知すると強く点灯	
検 知 方 式	赤外線検知式	
検知エリア	約6m 30°/約2m 120°	
検知点灯時間	約5秒または約10秒 (検知エリアに動きがなくなってからカウントされます。)	
1日あたりの 充 電 量 での 平 均 点 灯 可 能 回 数 (10秒設定時)	春夏秋の晴天時 約40回 冬や曇天時 約25回 ※内蔵バッテリーパックのみの能力(設置・環境条件などで異なる場合があります。)	
本体サイズ	約 幅150×奥行150×高さ600(mm)	約 幅150×奥行150×高さ800(mm)
質 量 (乾電池含まず)	約 1kg	約 1.2kg
設 置 場 所	屋外(強雨・暴風雨のあたらない所)	
使用環境温度	5~40℃	

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

使用電源について

- 本製品は内蔵バッテリーパックを主電源とし、副電源として単3形乾電池を使用します。
- 主電源の電池残量が少なくなったときにはじめて副電源からの電源供給に自動的に切り替わります。また、ソーラーパネルからの充電により主電源の電力が回復すると再び主電源からの電源供給に自動的に戻ります。
- 内蔵バッテリーパックを取り外して、乾電池のみでは作動しません。必ず内蔵バッテリーパックを本体にセットした状態で使用してください。
- 乾電池を使用せず、内蔵バッテリーパックのみでも使用することができます。ただし、曇天・冬期など日中の充電量が不足する場合は、内蔵バッテリーパックの電力が低下し点灯しなくなります。

使用前の準備

組み立て方

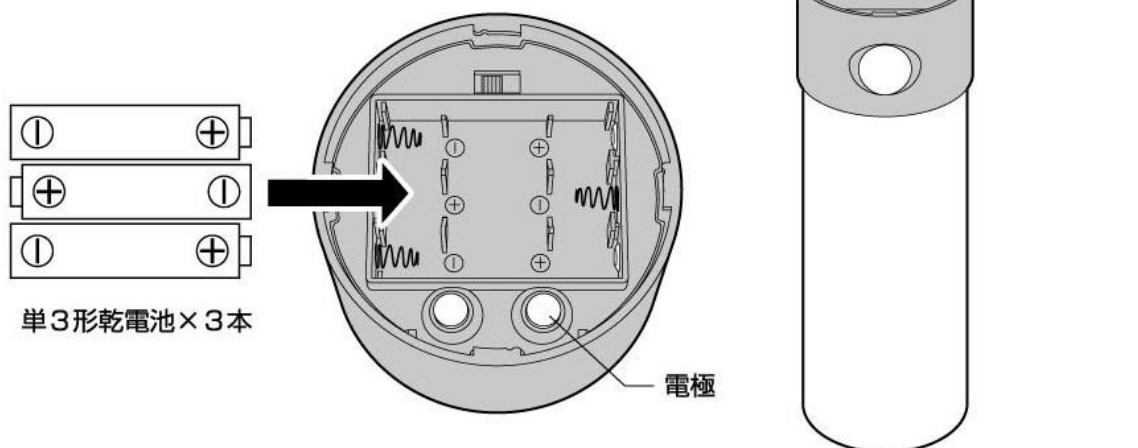


- 乾電池はセット内容に含まれておりません。市販の物を使用してください。
- 乾電池はマンガン電池ではなくアルカリ電池の使用をお勧めします。
- ソーラーパネルとライト部の組み立てが不十分だと太陽光にあてても充電できません。

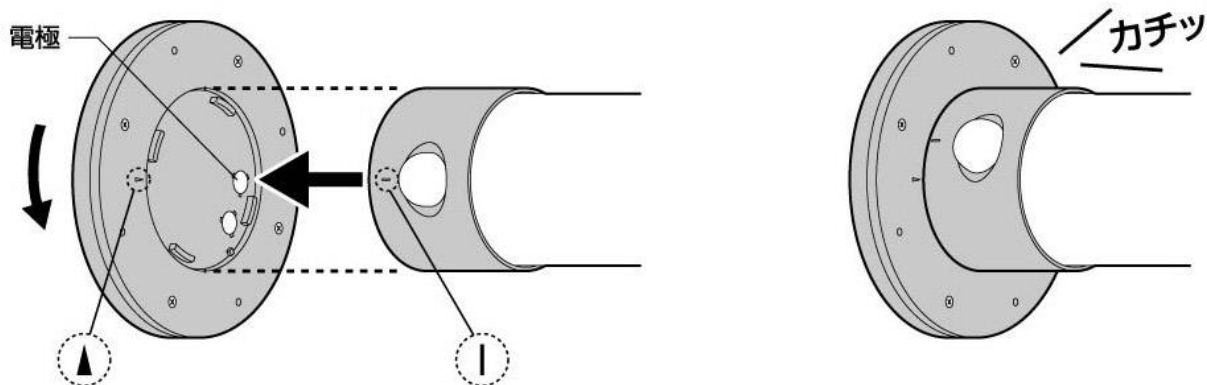
⚠ 注意

- 乾電池は⊕ ⊖ の方向をよく確認し、正しく入れてください。
- 乾電池は同じ種類の物を使用してください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池を交換するときは3本同時に交換してください。

1. ライト部の電池BOXに単3形乾電池×3本を、電池BOX内の表示に合わせて正しい向きで入れてください。



2. ソーラーパネル裏面の▲とライト部側面の|を合わせて差し込み、突きあたって「カチッ」と音がするまで回転させて固定してください。固定後、ソーラーパネル部分を引っ張ってみてライト部から外れないことを確認してください。回転が不十分だと、ソーラーパネルとライト部の電極が接触しないため充電できません。ソーラーパネルの取り外しは逆の要領で行ってください。



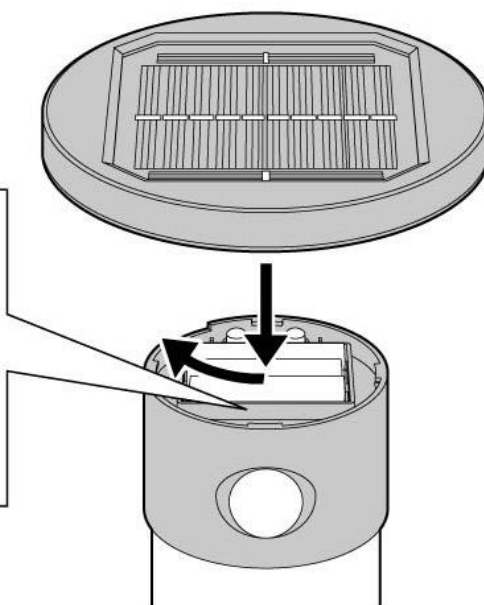
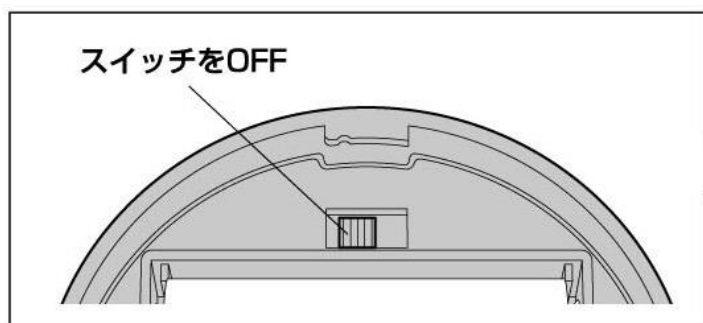
使用前の準備

設置前の充電



- 初めて使用するときや長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用を開始してください。スイッチをOFFにして晴天で2日間以上、曇天で4日間以上充電してから使用を開始してください。ただし、設置・環境条件などで異なる場合があります。
- 充電する際はソーラーパネルとライト部を組み立ててください。内蔵バッテリーパックはライト部に組み込まれていますので、ソーラーパネルだけを太陽光にあてても充電することはできません。

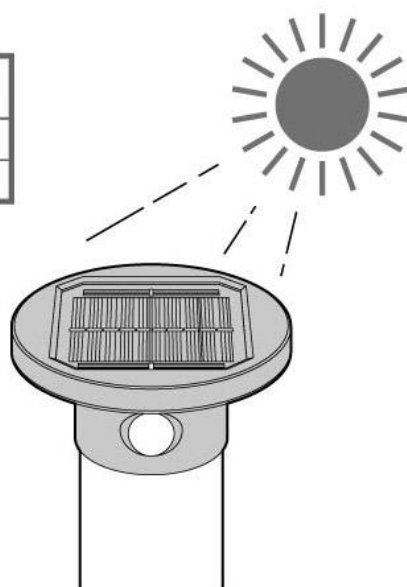
1. あらかじめスイッチをOFFにしてソーラーパネルとライト部を組み立ててください。
(スイッチ操作についてはP.11を参照してください。)



2. 表の目安を参考に十分に充電してください。

季節・条件	日 照	満充電の目安
春夏秋の晴天	強く長いとき	2日間以上※
冬や曇天	弱く短いとき	4日間以上※

※設置・環境条件などで異なる場合があります。



テスト点灯

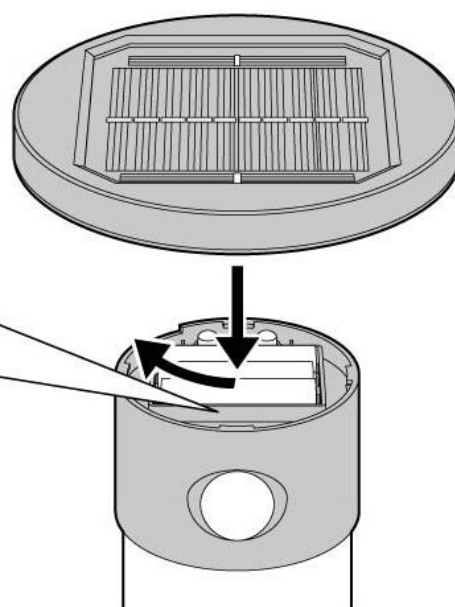
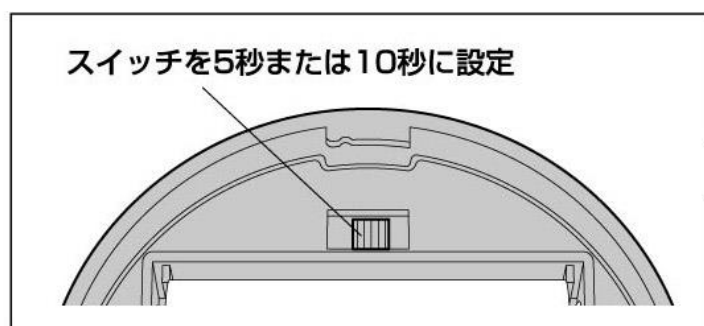
⚠ 注 意

●お買い上げ後は、設置する前に必ずテスト点灯を行ってください。

●本製品は周囲が明るいとは点灯しません。下記の要領で室内など周囲に光が少ない環境でテスト点灯を行い、正常に点灯するか確認してください。

1.あらかじめ十分に充電を行ってください。

2.スイッチを5秒または10秒に設定してソーラーパネルとライト部を組み立ててください。
(スイッチ操作についてはP.11を参照してください。)



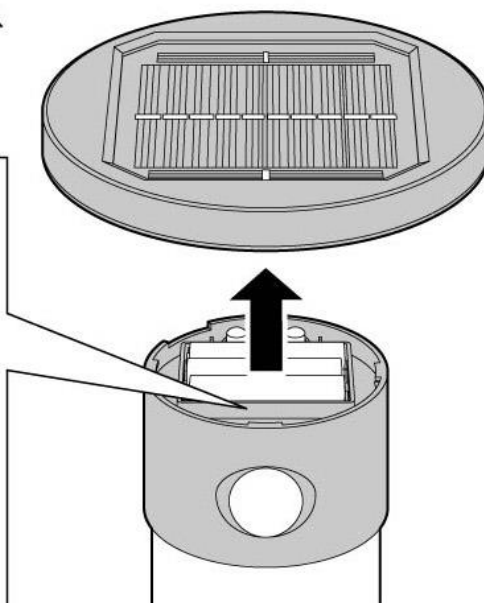
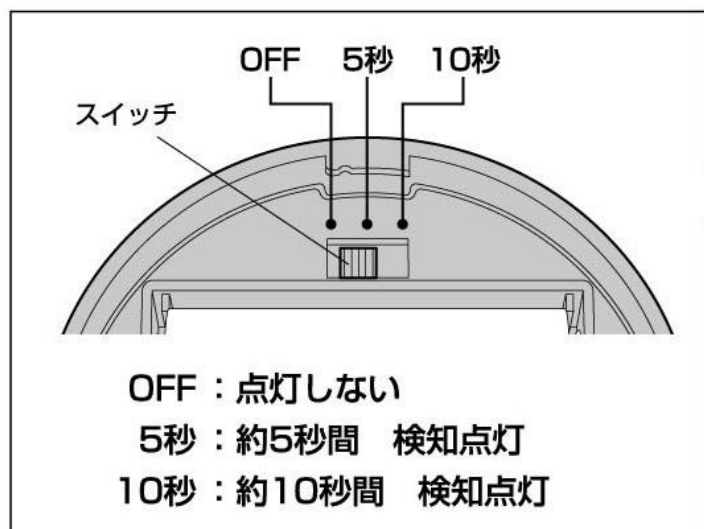
3.室内など周囲に光が少ない環境でセンサー部を手で覆い隠し、点灯するか確認してください。
点灯後にセンサー部から手を離して設定時間経過後に消灯すれば正常です。



使い方

スイッチ操作

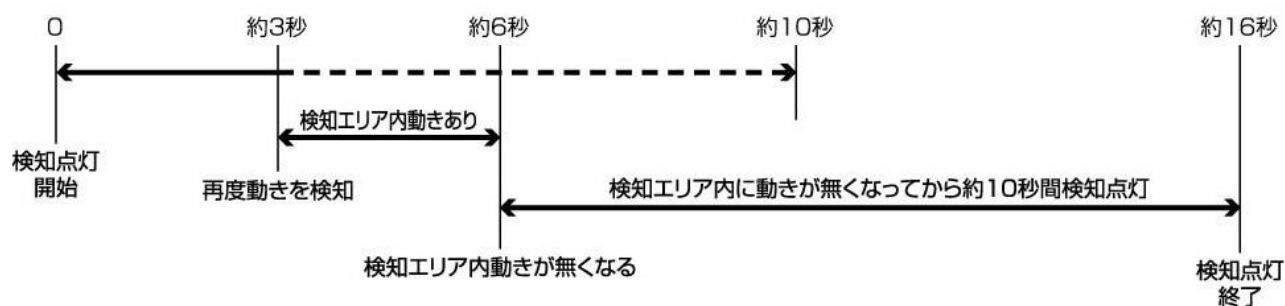
- ソーラーパネルを取り外し、ライト部内のスイッチをスライドさせると点灯時間を切り替えることができます。



センサー検知と点灯時間

- ライトの検知点灯が開始してから終了するまでの間に、再度センサーが動きを検知した場合、その動きが無くなってから再び時間がカウントされるため合計の点灯時間は設定した点灯時間よりも長くなります。

例:設定時間が10秒の場合

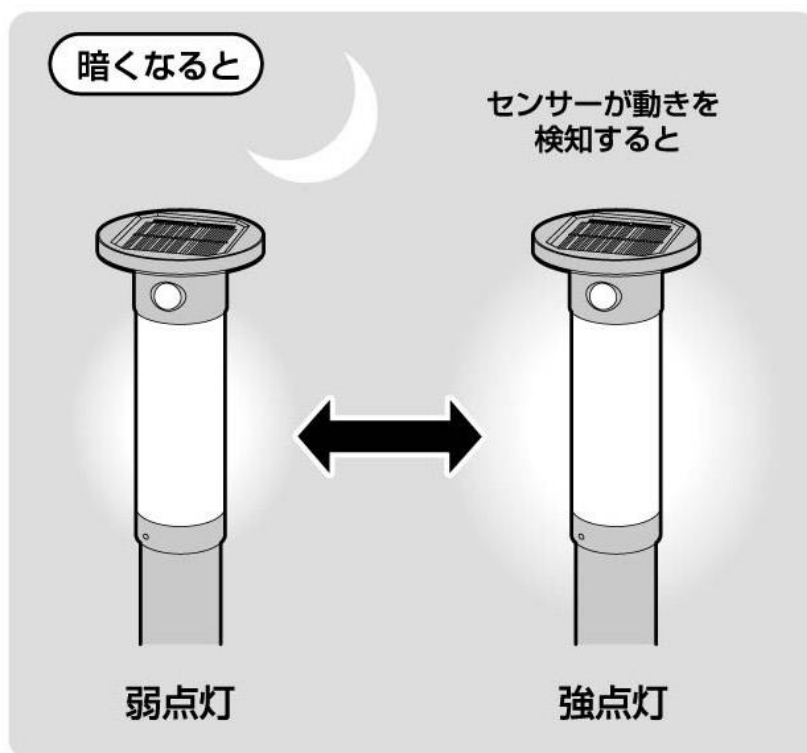
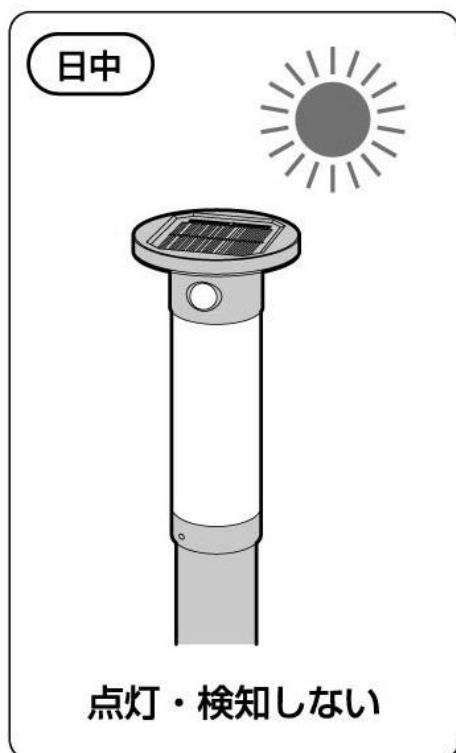


検知点灯を開始してから約3秒後に再度動きを検知し、約6秒後まで検知エリア内に動きがあった場合、その動きが無くなってから設定時間の約10秒がカウントされます。そのため、検知点灯を開始した時点から合計で約16秒間検知点灯していることになります。

電源の切り替えと点灯の仕方

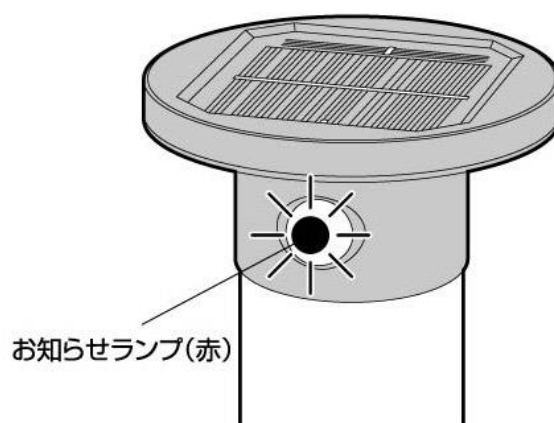
- 本製品は主電源と副電源の切り替えを自動で行います。夜間や曇天など充電されずに点灯し続ける状況では主電源の電力が低下し副電源に切り替わります。

通常の点灯の仕方



お知らせランプ

- 副電源の乾電池の電圧が低下している場合（乾電池をセットしていない場合、正しい向きで入れていない場合も含む）はセンサー部内にあるお知らせランプが赤く点滅します。乾電池が正しく入っていて、お知らせランプが点滅している場合は早めに乾電池を交換してください。
- 新品の乾電池をセットして使用し始めた場合の電池交換の目安は約1年です。
- お知らせランプは日中など周囲が明るい状況でも点滅します。またスイッチOFFの状態では作動しません。

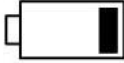
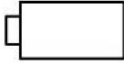


使い方(続き)

電池残量による各点灯パターン

●本製品は主電源と副電源の切り替えを自動で行います。それぞれの電池残量によって以下のように点灯パターンが変化します。

○…点灯する ☼…点滅する ✕…点灯(点滅)しない

主電源 (内蔵バッテリー)	副電源 (乾電池)	弱点灯	強点灯	お知らせランプ	
		○	○	✕	
		○	○	☼	副電源の電池残量が少なくなっています。早めに乾電池を交換してください。
		○	○	✕	
		✕	○	☼	主電源・副電源ともに電池残量が減ってきています。スイッチをOFFにして十分に充電を行い、乾電池も早めに交換してください。
		✕	✕	☼	
	 	✕	✕	✕	主電源の電池残量が無くなると、副電源の電池残量に関わらず検知・点灯しなくなり、お知らせランプも点滅しなくなります。 スイッチをOFFにして十分に充電を行ってください。 ※充電を行っても点灯しない場合は、内蔵バッテリーの寿命または異常が考えられます。

設置方法

重要！ 設置前に必ずお読みください

- ソーラーパネルに直射日光が当たる場所に設置してください。室内軒下・日陰では使用できません。
- 使用者ご自身でメンテナンスや電池交換ができる場所に設置してください。
- 改造による故障やその他損害については、一切の責任を負えません。また、それにとまなう工事やそれに対する工事費用についても一切の責任を負えませんのでご了承ください。

⚠ 注 意

- 本製品は水平な安定した場所に、地面に対して垂直になるようしっかりと設置してください。
- 本製品は完全防水型ではありません。強雨・暴風雨が直接あたる所には設置しないでください。
- センサー周囲の温度が高い場所では検知しにくくなります。

注

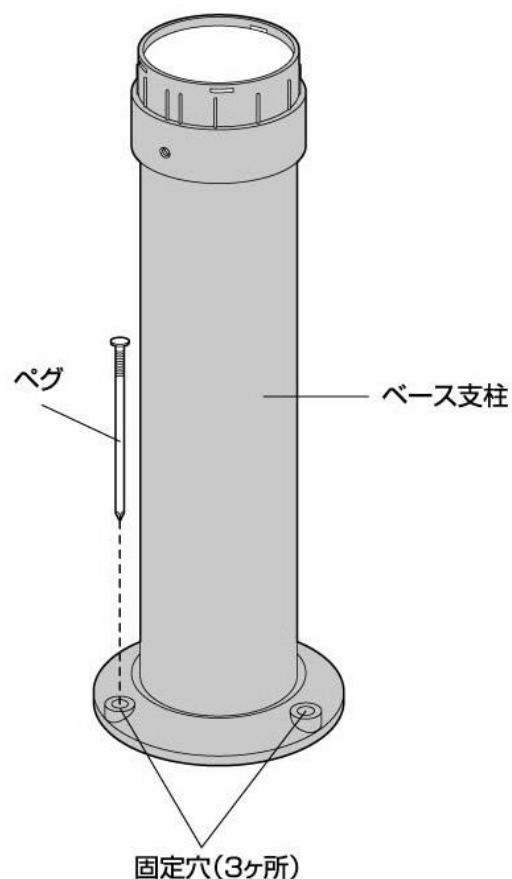
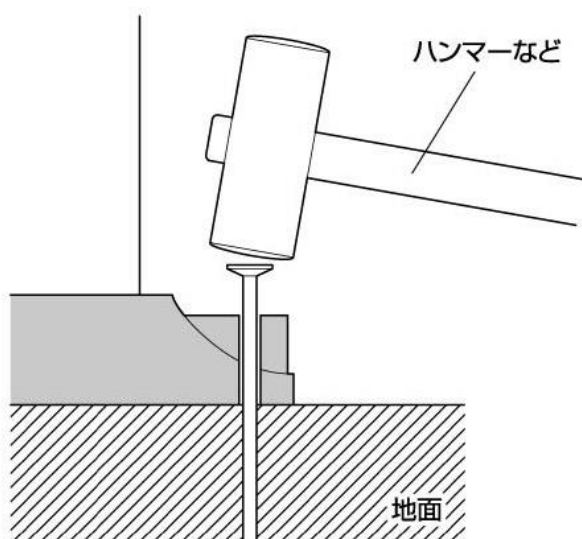
早期故障・誤作動や検知不良の原因となりますので以下の場所へ設置しないでください。

不安定な場所	検知エリア内に草花などがある場所	検知エリア内に空調機器の室外機など周囲との温度差を生じる物がある場所
電灯の近くや車のヘッドライトなどの光があたりやすい場所	反射しやすい壁・ガラス・水面にセンサーが向いている場合	近くに電波機器がある場所
車の往来が激しい道路に向けたり、点灯を繰り返す場所	検知させたい場所がガラス越しの場合	雪・氷に埋没したり、水没するような場所

使い方(続き)

土に設置する場合

- 土の上に設置する場合は付属のペグを使用してください。
- ベース支柱の固定穴3ヶ所にペグを通し、ハンマーなどで地面にしっかりと打ち込んでください。

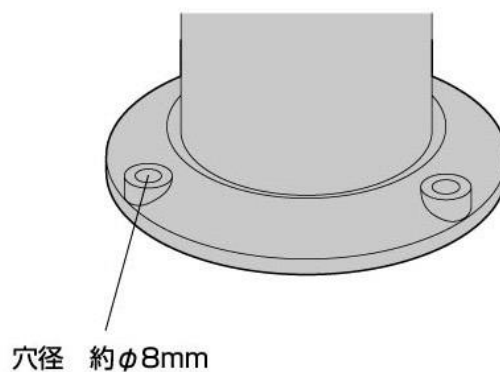


コンクリートなどに設置する場合

- 土以外のコンクリートなどの上に設置する場合は市販のアンカーなどを使用してください。
またアンカーの埋め込みには別途コンクリートドリルおよび振動ドリルなどが必要です。

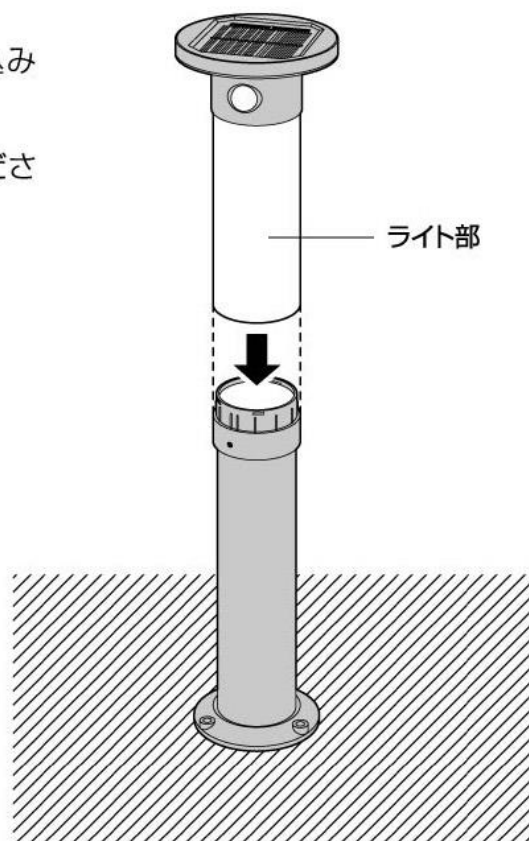
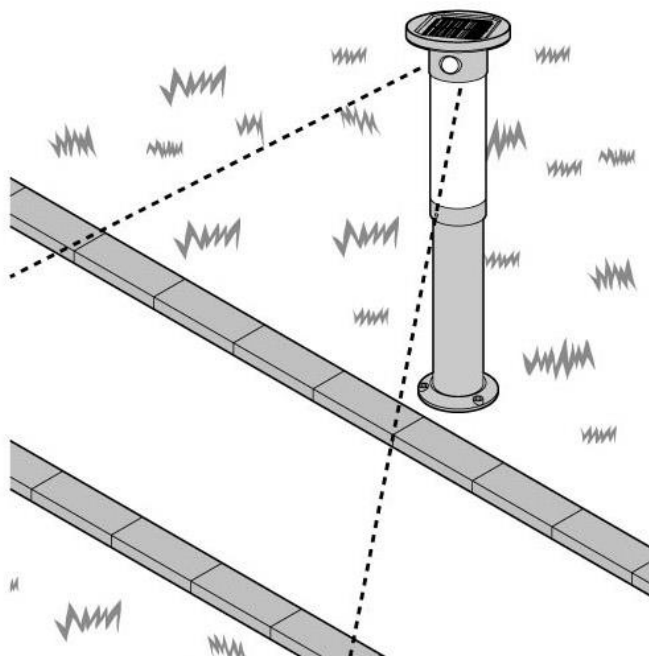


- ベース支柱の固定穴径は約 $\phi 8\text{mm}$ です。サイズに合ったアンカーを使用してください。



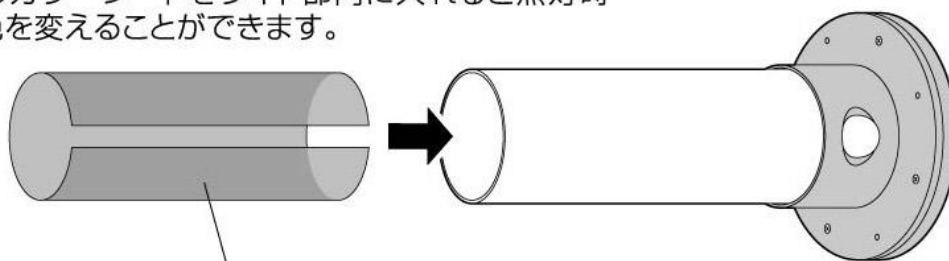
ライト部の取り付け

- ベース支柱を設置したら、ライト部を支柱上部に差し込み取り付けます。
- 検知させたい方向にセンサー部を向けて取り付けてください。



カラーシートの使い方

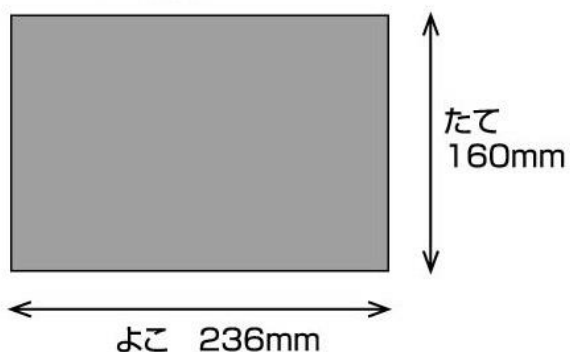
- 付属のカラーシートをライト部内に入れると点灯時の光色を変えることができます。



カラーシート…表面の保護フィルムをはがしてから使用してください。

- 付属のカラーシート以外にも市販のカラーフィルムなどを入れてオリジナルの演出をすることができます。

<シートの寸法>



お手入れ

保守・点検

各取付部の点検

- 各取付部分にゆるみやガタつきがないか定期的に点検してください。もしゆるんでいる箇所があればしっかりと取り付け直してください。
- ペグで土の上に設置している場合はしっかりと打ち込まれているか確認してください。ゆるみがある場合はペグの位置や設置場所を変更し、再度しっかりと打ち込み直してください。
- アンカーで固定している場合は、アンカーや固定ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる場合はしっかりと固定し直してください。

乾電池交換の目安について

- 副電源の乾電池は2～3ヶ月に1回は液漏れなどがないか点検してください。異常が見られない場合、電池交換の目安は約1年です。

長期間使用しない場合



- 内蔵バッテリーパックは3ヶ月に1度は充電してください。長期間充電しないまま放置すると、内蔵バッテリーパックの寿命低下の原因となります。

- 長期間使用しない場合は、スイッチをOFFにし乾電池を抜いて保管してください。

清掃

⚠ 注 意

- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)
- センサー部に汚れが付着していると正常に検知ができません。水を含ませた布などで汚れを拭き取ってください。
- ソーラーパネルが汚れると十分に充電できません。こまめに表面の汚れを拭き取り、きれいな状態を保ってください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
消灯しない	・検知エリア内に人や車が頻繁に通っている。 ・近距離内に壁などがある(センサー部から2m以内に壁がある場合、消灯しないことがあります。)	・P.14を参照して設置場所を変更してください。 ・センサー部の向きを変えるか、設置場所を変更して壁から離してください。
点灯が設定時間内に元に戻らない	・強点灯中に動きを検知すると、再度その動きが無くなってから設定時間がカウントされ、点灯時間が長くなります。(P.11参照)	・強点灯し、検知エリアから動きが無くなれば設定時間後に元に戻ります。
誤作動点灯する	・本製品が不安定な場所に設置されている。 ・空調機器の室外機や給湯器・車の排気口などの近くで温度変化がある。 ・反射しやすい壁・ガラス・水面の方向にセンサー部が向いている。 ・木の枝や動物など動く物の方向にセンサー部が向いている。	・本製品を安定した場所に確実に固定してください。 ・センサーは温度(熱放射)の変化を検知するため、センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。 ・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。
日中でも点灯する	・設置場所が暗い。	・設置場所を明るい場所へ変更してください。
点灯しない	・スイッチがOFFになっている。 ・電池が正しく入っていない。(⊕⊖が逆にセットされている。) ・電灯の近くや車のヘッドライトなどの光があたりやすい場所に設置されている。 ・ご購入後、充電していない。 ・長期間使用していない。 ・充電されていない。充電効率が悪く充電されない。	・スイッチを5秒または10秒に設定してください。 ・電池の⊕⊖を確認し、正しく入れてください。 ・他の照明の光が入らない場所に設置してください。 ・P.9を参照して十分に充電してください。 ・次ページを参照してください。

故障かな?と思ったら(続き)

●「充電されていない、充電効率が悪く充電されない。」場合は下記を参照してください。

考えられる原因	処 置
・天候が悪く充電不足。	・曇天や雨天では充電効率が悪く充電池の充電量を消費量が上回ってしまいます。
・ソーラーパネルに太陽光が十分に当たっていない。	・ソーラーパネルに太陽光が当たるよう設置場所を変更するか、太陽光を遮るものを取り除いてください。
・ソーラーパネルが汚れていて充電効率が悪い。	・ソーラーパネルを清掃してください。
・ソーラーパネルが外れていて充電されていない。	・ソーラーパネルとライト部の電極同士が接触していないと充電されません。ソーラーパネルをライト部にきちんと取り付け直してください。
・内蔵バッテリーパックの異常または寿命。	・P.20・21を参照し内蔵バッテリーパックを交換してください。

(P.9を参照)
充電不足になった場合は一旦スイッチをOFFにして再充電をしてください。

※いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買い上げの販売店または(株)高儀「お客様相談窓口」まで相談してください。

お買い上げの後に

内蔵バッテリーパックの交換

- 交換用バッテリーパックのお買い求めは本製品をお買い上げの販売店までお問い合わせください。
ご注文の際は「GLT-150HB／160HB用バッテリーパック」とお伝えください。
- バッテリーパック交換後は十分に充電してから使用してください。

⚠ 警 告

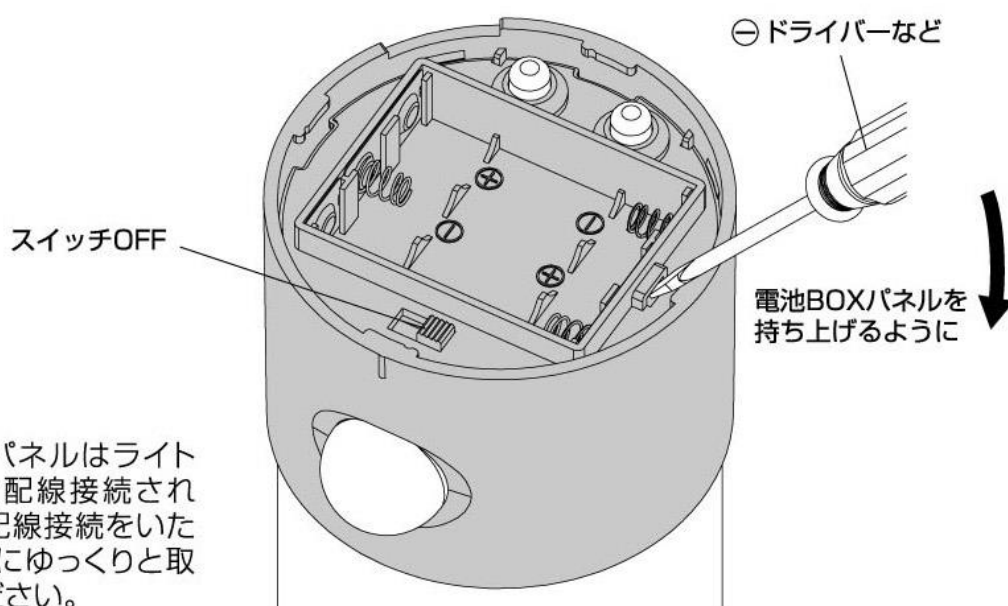
- 専用のバッテリーパック以外は使用しないでください。
- 内蔵バッテリーパックを交換する際は必ずスイッチをOFFにしてください。

⚠ 注 意

- 本製品の内蔵バッテリーパックは消耗品ですので、寿命により交換の必要があります。
- バッテリーパックの能力が通常の半分以下になった場合は寿命です。寿命は使用条件・設置環境によって異なります。(寿命の目安:約2年)
- 内蔵バッテリーパックが寿命に達した場合、乾電池のみでは本体は作動しません。内蔵バッテリーパックの交換が必要になります。
- 充電後、使用しなくても自然放電します。3ヶ月に1度充電してください。
- 内蔵バッテリーパックの交換には⊖ドライバーなどが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を使用してください。
- 不要になったバッテリー・乾電池は環境保護のため、一般のゴミと一緒に捨てずにリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



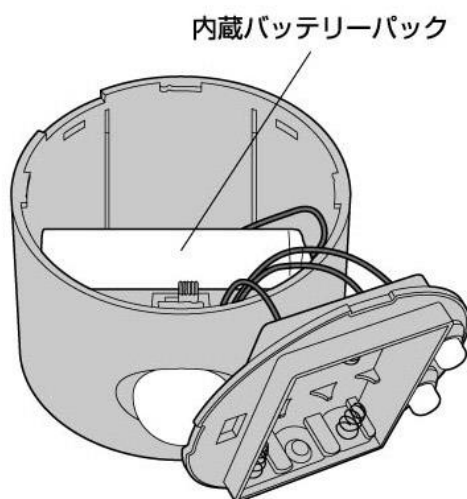
- 1.ソーラーパネルを取り外しスイッチをOFFにしてから、電池BOXパネルを⊖ドライバーなどで取り外してください。



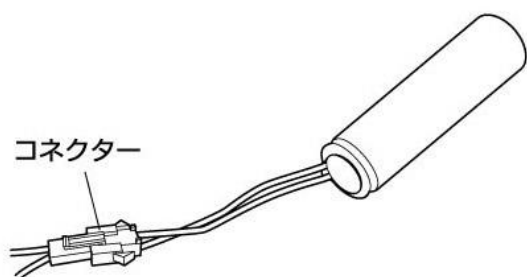
※電池BOXパネルはライト部の内部と配線接続されています。配線接続をいためないようにゆっくりと取り外してください。

お買い上げの後に(続き)

2. ライト部から内蔵バッテリーパックを取り出してください。

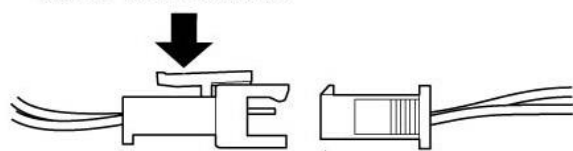


3. コネクターを取り外し、新しいバッテリーパックを逆の要領で取り付けてください。



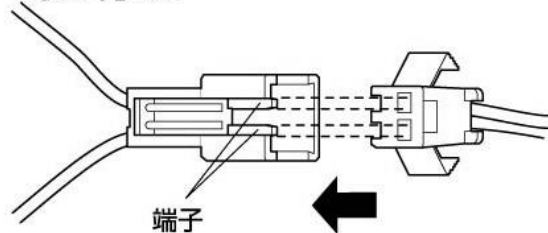
<取り外し>

- ① ツメを押しながら



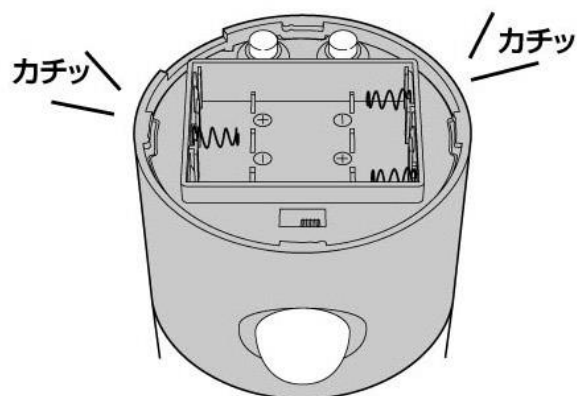
- ② 引き抜く

<取り付け>



コネクター内部の端子を折り曲げないように注意して真っ直ぐ差し込む

4. 元のように内蔵バッテリーパックをライト部に収め、電池BOXパネルをしっかりと取り付けてください。



MEMO

[illegible]

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名		VG ハイブリッド式 ガーデンソーラーセンサーライト		お買い上げ日		年 月 日	
型式		GLT-150HB	JAN	4907052 765658	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月	
		GLT-160HB	コード	4907052 765665			
販売店		販売証明書や レシートなどを 添付してください。					

保証規定

- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
- 2.保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 3.本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 6.この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。